

**GPIF の国内株式運用機関が選ぶ
「優れた TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）開示」に選定**

日本酸素ホールディングス株式会社（代表取締役社長 CEO：濱田敏彦、以下「当社」）はこのたび、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が国内株式の運用を委託している運用機関が選ぶ「優れた TCFD*（気候関連財務情報開示タスクフォース）開示」の 44 社に選定されました。当社が選定されるのは 2023 年 3 月に続き、2 回目となります。

ご参考：[GPIF の国内株式運用機関が選ぶ「優れた TCFD 開示」](#)（2025 年 1 月 27 日）

当社は、2019 年 11 月に TCFD への賛同を表明し、TCFD 提言に基づいた情報開示を進めてきました。
([当社ウェブサイト：TCFD 提言に基づく報告](#))

今後も社内での検討やステークホルダーとの対話を進め、気候変動関連リスクおよび機会に関する開示を拡充していくことで、日本酸素ホールディングスグループ全体の企業価値向上に努めてまいります。

* TCFD：Task force on Climate-related Financial Disclosures の略であり、2017 年 6 月に最終報告書を公表し、企業などに対し、気候変動関連リスク及び機会に関するガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標の項目について開示することを推奨していました。TCFD はその役目を終えたとして 2023 年 10 月に解散しましたが、TCFD の最終提言は IFRS 財団が設立した ISSB(International Sustainability Standards Board)に引き継がれ、ISSB 基準に包含されています。

以上

日本酸素ホールディングスグループは、日本、米国、欧州、アジア・オセアニアの 4 つの地域で 30 超の国と地域をカバーする世界第 4 位の産業ガス、電子ガス、医療用ガスのサプライヤーです。また、サーモス事業では、世界 120 カ国以上に THERMOS ブランド製品を供給しています。1910 年に日本酸素合資会社として設立されて以来、当社グループは、革新的なガスソリューションを通じて社会的価値を創造し、産業の生産性を高め、人々の豊かで健康な暮らしとより持続可能な未来に貢献することを使命としています。19,000 名以上の従業員を擁する私たちは、“The Gas Professionals”として、“進取と共創。ガスで未来を拓く。”という同じ目標を掲げています。

お問い合わせ先
日本酸素ホールディングス株式会社
広報部
03-5788-8513